

# 「どうしようもない力」とキャリア教育

## ● プログラム

### 【第1部】

企画趣旨説明：（早稲田大学教職大学院修士2年 中川さち）

基調講演：「キャリア形成におけるどうしようもない力とは」  
（早稲田大学教授 三村隆男）

### 【第2部】

講演：「どんな境遇の子ども・若者でも。安心して成長できる社会に」  
（NPO法人TEDIC代表理事 門馬優）



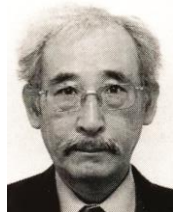
早稲田大学大学院教職研究科修士課程修了。東日本大震災を契機に2011年5月にTEDICを設立（2014年にNPO法人格習得）。NPO法人TEDIC代表理事。石巻圏域子ども・若者総合相談センター長。石巻専修大学共創研究センター特別研究員（2013～2014）、石巻市地域福祉委員会委員（2015～2017）、同市教育委員会学校支援地域コーディネーター（2016～2017）、同市立貞山小学校区協働教育推進委員（2015～2017）、同市立万石浦小学校区協働教育推進委員（2016～2017）等を歴任。

講演：「どうしようもない力とどうにかなる力の狭間で教育者ができること」  
（ゲティスバーグ大学教育学部准教授 宮澤かおる）



福島県会津女子高校卒業。上智大学社会学科卒業。東京国際学園高等部英語科（1997～2003）、コロンビア大学ティーチャーズカレッジ（カリキュラムアンドティーチング）教育学博士号（2010）、ゲティスバーグ大学教育学部准教授（2010～現在）。福島大学人間発達文学化学類客員研究員（2015）、ウイスコンシン大学マジソン校教育学部客員研究員（2016）  
主な論文：Becoming an insider and outsider in post-disaster Fukushima. (2018) Harvard Educational Review 88(3), 334-354.

講演：「精神病理の観点から見たどうしようもない力」  
（早稲田大学名誉教授 仲村禎夫）



早稲田大学名誉教授。高輪こころのクリニック院長。出身校：慶應義塾大学。専攻分野：精神医学。主な著訳書等：『現代精神医学体系』（分野執筆）『臨床精神医学講座』（分担執筆）。委員歴：日本高次脳機能障害学会評議員（1977）。日本高次脳機能障害学会編集委員（1980～2003）。日本老年精神医学会評議員（1993）。慈雲堂内科病院副院長（1994～1995）。

### 【第3部】 シンポジウム（コーディネーター 早稲田大学教授 三村隆男）

災害、貧困、格差などそれを目の前にすると、人が無力になってしまうような力が世の中には存在しています。しかし、それらを一律に捉えていいのでしょうか。「どうしようもない力」の中には「どうにかなる力」があると主張する宮澤先生、「どうしようもない力」に無条件に手を差し伸べている門馬先生、精神病理の観点から取り組んでいる仲村先生の3者を通して、私たちがだれもがキャリア形成上直面する「どうしようもない力」にどのように向き合うべきか、皆さん一緒に考えてみませんか？

（早稲田大学教職大学院修士2年 中川 さち）



## ● 開催日時・場所

日時：2019年1月12日（土） 13：00～16：15（12：30受付開始）

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 14号館102教室

最寄り駅：東京メトロ東西線「早稲田」、都電荒川線「早稲田」

※入場料無料・事前申込、定員80名、申し込み人数に達した際は入場できない場合があります。

## ● 問い合わせ先

[waseda.education18@gmail.com](mailto:waseda.education18@gmail.com)

## ● 申し込み先

右のQRコードからも  
お申し込みいただけます



<https://kokucheese.com/event/index/547954/>